

季節を味わう、新緑

美濃桃山陶の聖地・岐阜県可児市

国宝志野茶碗銘「卯花塙」が焼かれた地であり、縁に導かれて荒川豊蔵が志野の陶片を発見し、志野・瀬戸黒を極めた地、岐阜県可児市。

全く新しい芸術を生み出した「美濃桃山陶の聖地」で、先人の素晴らしさや高い精神性・深い美を内包した審美の世界をご堪能ください。

平成30年 4月28日(土)～5月6日(日)

9:30～16:00(入館は閉館の30分前まで)

荒川豊蔵資料館 敷地内

〒509-0234 岐阜県可児市久々利柿下入会352番地

お問い合わせ

可児郷土歴史館

電話：0574-64-0211

期間中
入館無料

期間中は可児郷土歴史館も
無料です

- 4月28日(土) フェルト講座
- 4月29日(日・祝) 窯跡・陶片見学
- 4月30日(月・振休) 館蔵品をみて、ふれる
- 5月2日(水) 館蔵品をみて、ふれる
- 5月3日(木・祝) 美濃桃山陶の聖地で一服、窯跡・陶片見学、朗読会
- 5月4日(金・祝) 美濃桃山陶の聖地で一服、新緑桃山陶ウオーク
- 5月5日(土・祝) 美濃桃山陶の聖地で一服
- 5月6日(日) ギャラリートーク